

ご寄付、ご寄贈 ありがとうございます。

お名前

〈7月〉	★石原 加奈子 様 (富山県)	★池田 真希 様 (埼玉県)
	★中越 由起子 様 (富山県)	★中村 まり 様 (神奈川県)
	★よしだ医院 院長 吉田 誠 様 (富山県)	★(公社)母子保健推進会議 様 (東京都)
〈8月〉	★杉澤 紗矢香 様 (富山県)	★林 美穂子 様 (富山県)
	★高森 智子 様 (富山県)	★山本 悦子 様 (沖縄県)
〈9月〉	★植田 優子 様 (富山県)	★杉澤 功二 様 (富山県)
	★山本 康子 様 (富山県)	★赤羽 祐美 様 (東京都)
	★平野 慎也 様 (富山県)	★藤山 小百合 様 (神奈川県)
	★細川 裕司 様 (富山県)	★高林 尚広 様 (富山県)
	★(株)KANAYA 松井勝馬 様 (富山県)	



富山県里親支援機関事務局 より

◆富山県里親支援機関事務局 (076)4328137

里親になってみませんか？
現在、富山では120名程の子ども達が暮らされています。そのうち、家族と暮らせない子どももいます。その子どもたちを育てて生活しています。

この子どもたちが、いつか家族のもとで暮らせるようになるまで、里親として、子育てを手伝ってくださいますか？

子どもはいつか大人になります。それが家庭を持つ日が来ます。それが温かい心で温かい家族の温もりと愛情でいっぱいにしてあげたいのです。

同じような思いの方がいらしたら、富山県里親支援機関事務局までご連絡ください。

病児保育室 おひさま

0歳～未就学児のお子さんで、病気や病気回復期にあるため集団保育や家庭での保育ができない時に、一時的にお預かりする保育室です。

利用時間 月曜日～金曜日 7:30～18:00
(ただし、祝日、5/1、12/29～1/3は除く)

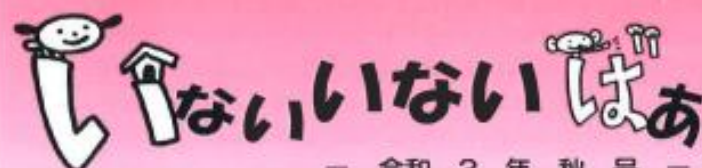
利用料 1回2000円(昼食・おやつ代含む)
とやまっ子育て応援券の利用できます。
富山市ひとり親家庭病児保育利用料助成制度の利用も可能です。

お問合せ 076-432-8137 まで (7:30～21:00)



10月1日より、今年も未就学児のインフルエンザ予防接種の助成が行われています。
(1回の摂取につき、上限3,000円、1人2回まで)
新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐ為、かかりつけ医とご相談のうえぜひお子さんの予防接種をご検討下さい。

富山県立乳児院通信



— 令和3年秋号 —

●発行元●
日本赤十字社富山県支部受託
富山県立乳児院
富山市牛島本町2丁目1番38号
電話 076-432-8137
FAX 076-432-8238

理念 児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全で安心できる良質な生活の場を提供します。



子どもたちのオリンピックのはじまり、はじまり、♪♪♪キラッキラに輝くお目め次のチャレンジは何かな。

〈富山県立乳児院ってどんなところ?〉

いろいろな事情より、家庭で育てることができない乳幼児(0～3歳まで)を保護者にかわって24時間養育する施設です。(児童福祉法37条に規定された児童福祉施設です。)





うんどうあそび

9月30日(木)、院内でオリンピックをテーマに【うんどうあそび】を行いました。

聖火ランナー(養育者)に続いて、手押し車に乗った子どもたちが次々と給水所(事務室)へ向かいます。ジュース引換券を渡しジュースをGET。その後、障害物をよけながら階段を登り、競技場(会議室)に到着です。色々な競技の中でも、風船プールは沢山の風船にみんな大興奮。鉄棒は養育者の声掛けに、いつも以上の頑張りをみせ、ぶら下がることができました。その他、バスケット、バランスアスレチック等で順番を待ちながら、次々に種目を変え身体を動かしました。子どもたちの生き生きとした表情に養育者も熱が入り、子どもと一緒に何度も階段を上り下りしました。最後は一人ひとり名前を呼ばれ、手作りの金メダルを貰い珍しそうに表裏を何度も見ていました。

昼食は、サンドウィッチのバイキング🍷。自由に選ぶことができ、何度もおかわりをして最後まで大満足のうんどうあそびとなりました。



岡田記



管理栄養士より

もくもくだより

8月末に、第1回目の「わくわくランチ」を実施しました。この企画は、普段の献立にはない種類のメニューを子どもたちに経験してもらいたいという要望から生まれました。

第1回目はそうめんでした。家庭経験のある子どもは上手に食べていましたが、やはり種類経験のない子どもは食べにくそうでした。食事が終わるころには少し慣れた様子で、おいしそうに食べていましたが、改めて経験の大切さを実感しました。

今後も子どもたちにはたくさんの経験をしてもらいたいのので、いろいろなメニューを提供していきたいと思っています。



これから行事

10月

秋の遠足

ハロウィン



11月

七五三

12月

Xmas会

胸キュンエピソード

おいしい食べ物を食べるには…。

秋ですねー。秋といえば、食欲の秋!!
おいしい食べ物がいっぱい、幸せです。
そう、今回は秋の味覚のはなし・・・ではなく「歯」のはなし。



私の最大ウィークポイントは、「歯」。今年に入って、歯のブリッジが破折したり食いしばりによる破折が原因で奥歯を抜歯する事態となり、歯のないところはそーっとなかなか噛めない(´;ω;`)ㄉㄉ

かの徳川家康も仏師に、ツゲの木で入れ歯をつくらせたとか。天下をとった家康でさえ、歯には難儀したらしい。入れ歯やインプラントと発明が健康寿命を延ばすと聞いたこともある。そう思うと歯の治療をしてくれる歯医者さんに感謝。後光まで見えてきそう。

さて、子どもの咀嚼能力は、1歳前後で前歯が生え、3才ごろには乳歯咬合が完成します。ミルクから、流動食、そして様々な噛み応えのある食べ物を食べるようになるようになります。

すばらしい!! (そして、うらやましい) 子どもたちは、食べ物の世界でも、どんどん経験を増やし、世界がひろがっていくのです。今年も、さつまいもや、柿など、おいしい秋の味覚を堪能してほしいと思います。

そして、養育者の私は子どもたちの仕上げ磨きに力が入る今日この頃です。
「歯をみがきましょう。しゅっしゅっしゅっしゅっ」



岡上 記

